

## 圏外のアンテナ

[フルーツごはん] の巻

先週、仕事の途中で六本木の東京ミッドタウンに立ち寄ったのは、新しいフルーツバーができた友人に聞いたから。「なんちゃってベジタリアン」なわたしには、ありがたい情報だ。

開店祝いの花で飾られたフルーツバー&デリ「FRUITS IN LIFE」は、プラザB1、入口近くですぐ見つかった。店内のレジの前に、ソーシャル・ディスタンスを取ったお客の長い列ができています。

陳列棚のスロージュースに見覚えがあった。検索すると、出店元は郡山にある老舗のフルーツ専門店だという。それを知ったら、がぜん他人ごとではなくなった。この行列、せつかくなれば店の外に並んでもらえば「行列のできる店」として認知されるのに…などと、おせっかい心が渦を巻く。

全粒粉フォカッチャの「アボカドトースト」にも惹かれたが、キウイやパイナップルと野菜をライスペーパー（生春巻きの皮）でくるくるラップした「サラダバトン」とスムージーのセットを注文。

通路に面した1人席で食べはじめると、窓から次々に人の顔がのぞく。動物園のゴリラにでもなったみたいな心境だ。ウッホッホー。

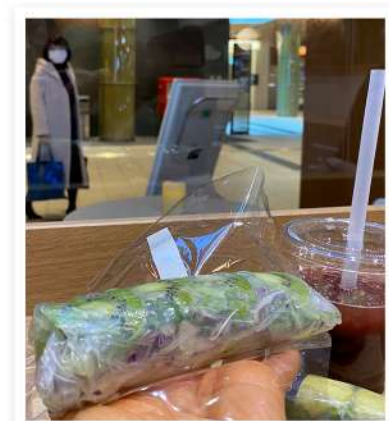
視線の先は、わたしの口元。見たことのない食べ物に、誰もがしばし立ち止まり、値踏みしている様子。

ほら、みんな興味しんしんよ。誰か1人通路に出て試食をすすめるとか、割引券を配るとかして見たら？ 何だったら、暇なわたしが出る？ ああ、行っちゃった…などと気をもんでいるうちに、ランチ完食。

子どもの頃からフルーツに囲まれて育つ福島県民には想像しにくいことだが、日本人全体のフルーツ摂取量は多くない。世界平均はもちろん、アジア平均にも追いつかない。価格の高さと皮を剥く手間がネックになっているらしい。

六本木を通行中のみなさんも、ビタミン、ミネラル、ファイトケミカルいっぱいのフルーツを、もっと食べっぺ！ この店から新しいフルーツごはんの冒険を、サクサク勇敢にはじめてみてほしい。

=2021年3月12日掲載=



フルーツと野菜をライスペーパーでくるくる巻き上げた、最強のフルーツごはん